



文字で検索する

地図で検索する

地区で検索する



春日部市の名所・史跡を最初の文字で検索します

GO!



春日部市の名所・史跡を地図から検索します

GO!



春日部市の名所・史跡を地区から検索します

GO!

『かすかべ郷土かるた』について

春日部市は、遊びながら郷土への理解を深めてもらおうと、2010年に改訂版「かすかべ郷土かるた」を作成しました。かるたは、旧春日部市と旧庄和町の合併5周年を記念し1991年に発売された旧春日部市の「かすかべ郷土かるた」の読み札、絵札の一部を見直し新たに改訂しました。改訂されたのは読み札、絵札の各7枚で読み札には市内小・中学生から約2,200件、絵札には約110件の応募がありました。毎年11月には、このかるたを使った「かすかべ郷土かるた大会」が開かれています。



かるた指導者から伝授された かるた大会の必勝法

その1 個人で練習する

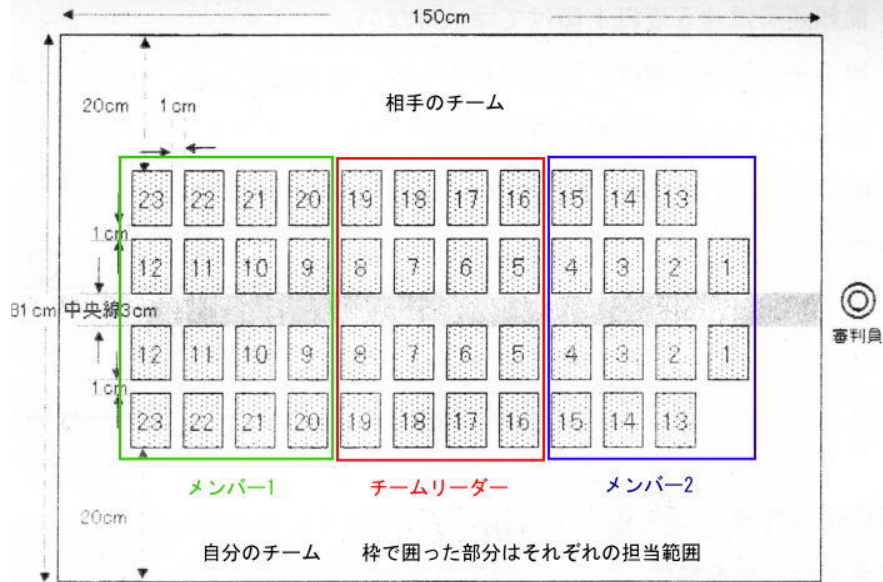
- すべての札を暗記して、スラスラ言えるようにしましょう。
- 暗記できたら、あいうえお順だけでなくランダムに言えるようにしましょう。
- 絵札をランダムに積み重ね、1枚1枚めくりながら読み札を言ってみましょう。すべての札を読み終わるまでの時間を計って、より速くより確実に言えるようにしましょう。

その2 チームで練習する

- 1チームは3人です。それぞれ自分が死守する範囲を決めておきましょう。
- 自分が取るべき札は確実に取れるように練習しましょう。
- 絵札は文字で探すのではなく絵で探します。慣れると絵の方が早いです。文字の上にシールを貼って文字を隠して練習するといいですよ。
- 読み札は上の句しか読まない。上の句だけで取れるように練習しましょう。
- 左利きの方はメンバー2の位置に着くと札が取りやすいです。
- チームリーダーは右の札は右手で、左の札は左手で取れるようにしましょう。
- 札を並べながら、やく札がどこにあるかチェックしておきましょう。



▶かすかべ郷土かるた大会のルール
 (春日部市役所のホームページにリンク
 します)



その3 大会で多く札を取るポイント

- 手は低い位置から出すようにします。高い位置からだると札までの距離が長くなるからです。
- 取り札は1枚を1点として数えますが「やく札」がそれぞれ3枚そろった時は、10点加点になります（3枚そろわない場合は、普通の札と同じく1枚1点として数える）。
 - ◎シンボル札
 - て……………伝統の 真心込めた 桐タンス
 - ぬ……………ぬかあめに 優しく咲いた 桐の花
 - れ……………歴史ある 小さな芸術 桐小箱
 - ◎3人札
 - こ……………子育ては 明日の夢かけ 呑龍に（呑龍上人）
 - さ……………最勝院 市祖の名残す 重行公（春日部重行）
 - は……………母と子の 悲しさ伝わる 梅若塚（梅若丸）
- **相手にやく札を1枚取られてしまったら、他2枚は絶対取られないように死守しましょう。**
- 札を取るたびに取られるたびに一喜一憂せず、すぐに次の札に向けて気持ちを切り替えましょう。

ホーム 文字で検索する 地図で検索する 地区で検索する